

高浜市議会だより

びいふる



でか落花生の収穫祭にて

※「でか落花生」…市内で収穫されるジャンボ落花生の愛称。

contents
目次

- P2～P7……………7月臨時会・9月定例会:議案の内容・議案審議、議員の態度(採決結果)
- P8～P12 …… 市政のここが聞きたい(一般質問)
- P13 …… 議会中継のご案内、議会映像の視聴状況
- P14 …… 手話言語について、12月定例会のご案内(日程)、編集後記

議案等の件名・主な内容 及び 質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

種類番号	件名	議案等の主な内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先して掲載 ※委員会で討論意見がないものは本会議の賛成・反対討論	会派名	市政クラブ	公明党	共産党	青政会	高志クラブ	新国会	高浜市民の会	清風会							
				議員氏名	荒川 義孝	神谷 直子	杉浦 康憲	杉浦 浩一	柳沢 英希	杉浦 辰夫	北川 広人	鈴木 勝彦	今原 ゆかり	小嶋 克文	内藤 とし子	柴田 耕一	岡田 公作	黒川 美克	倉田 利奈
7月臨時会 第4回(会期:7月11日・1日間) 議案等				結果	○=賛成 ●=反対														
議案第39号	高浜市子育て世帯支援給付金条例の制定について	物価高騰等による子育て世帯への影響等を踏まえ、子育て世帯に対して子育て世帯支援給付金を支給することにより、経済的負担の軽減を図り、生活の安定に寄与することを目的とし、対象児童1人につき1万円を給付する。	問 所得制限を設けなかった理由は。 答 0歳から18歳までの児童を養育する子育て世帯に給付する考え方で、児童手当のように所得制限を設けることなく、全子育て世帯一律に給付金を配布。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	工事請負契約の締結について	高取小学校長寿命化改良工事並びに高取児童クラブ長寿命化改良工事及びみどり学園解体工事に係る工事請負契約について、栗本建設工業㈱名古屋支店と10億8,898万9,000円で締結する。	問 構造計算は必要ではないか。また、構造計算をおこなわないことによって、補助金の返還は発生しないか。 答 構造計算をし直す必要はない。補助金の返還も発生しない。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	令和4年度高浜市一般会計補正予算(第5回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億1,418万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ164億8,314万8,000円とする。 【主要新規事業】保育園管理運営事業、小規模保育事業(保育所等給食費軽減対策支援補助金)、高浜市子育て世帯支援給付金支給事業	問 水泳指導の委託について、吉浜小学校の水泳指導の時期は。 答 9月から12月の間で実施。 問 保育所等給食費軽減対策支援補助金について、民間保育所への給食提供の現状は。 答 様々な工夫の中で給食を提供しているが、先行きが見込めない中での給食の安定提供に寄与する補助金と考えている。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月定例会(会期:8月31日~9月28日・29日間) 議案等				結果	○=同意、賛成、認定、採択 △=趣旨採択 ●=不同意、反対、不認定、不採択 欠=欠席														
同意第4号	公平委員会委員の選任について	現委員、杉浦龍至氏の任期満了に伴い、新たに増田乾太郎氏を選任するため、議会の同意を求め。 参考：委員定数3人、委員任期4年	問 増田氏は本市の他委員も務め、安城市でも委員を務めている。また、弁護士で多忙であると聞いているが職務を全うできるか。 答 特に問題ないと認識している。	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第5号	教育委員会委員の任命について	現委員、加藤洋子氏の任期満了に伴い、再度選任するため、議会の同意を求め。 参考：委員定数4人、委員任期4年	質疑なし	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	高浜市児童遊園等の設置及び管理に関する条例の一部改正について	本郷子ども広場を廃止する。	問 本市は、児童遊園の面積も充足していない。緑の計画もあるが、そういう面が増えないのかどうか。 答 現在、子ども広場や児童遊園を整備する計画はなく、開発行為によりミニパーク等、有効に活用したく、また、緑の基本計画の中の位置は、公共施設緑地という位置づけになっており、その中には子ども広場、ミニパーク等入っている。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	市道路線の認定について	開発行為により設置された道路の市への帰属に伴い、市道路線として認定する。 〇神明10号線	問 帰属となった道路が認可基準に合っているか確認したいので、開発区域外道路の幅員は。 答 民間開発で築造された道路。開発区域の西側に4mの道路が接道している。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	令和3年度高浜市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	令和3年度高浜市水道事業会計未処分利益剰余金2億2,948万2,992円について、次のとおり処分する。減債積立金 7,269万7,191円、建設改良積立金 7,000万円、資本金への組入れ 8,678万5,801円	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	高浜市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	非常勤職員の育児休業の取得について、子の出生の日から57日以内に育児休業を取得しようとする場合に任期の要件を緩和することとする等、所要の規定の整備を行う。	問 どのような形で説明をするのか。 答 会計年度任用職員には文書にて、制度についての案内を送る予定で、正規職員については、庁内の掲示板を活用し周知を図る。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	令和4年度高浜市一般会計補正予算(第6回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3,260万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ166億1,574万8,000円とする。 債務負担行為補正：南部ふれあいプラザ耐震診断等業務委託料、令和4年度~5年度、374万円 他1事業 【主要新規事業】いきいき広場管理運営事業	問 いきいき広場の防犯カメラ設置内容は。 答 事務所に2か所、2階ロビーに2か所、3階ロビーに2か所、全方位広角で撮るように設置。データは、1週間ほど保存して自動更新で消えていく。施設内での犯罪、事件事故等があったら、管理責任者を置き、そちらからの保存の指示でデータを残す。 問 本庁に設置されないのはなぜか。 答 いきいき広場で迷惑行為がよく発生し、警察からカメラを設置するように指導があった。本庁は今後検討する。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	令和4年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,639万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ34億4,150万7,000円とする。	問 一般被保険者療養費交付金が増額されているが、その理由は。 答 非常に高額療養費が発生したため。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	令和4年度高浜市土地取得費特別会計補正予算(第1回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5,274万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,920万5,000円とする。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	令和4年度高浜市公共駐車場事業特別会計補正予算(第1回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ647万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,675万4,000円とする。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等の件名・主な内容 及び 質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

種類番号	件名	議案等の主な内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先して掲載 ※委員会で討論意見がないものは本会議の賛成・反対討論	議員氏名	市政クラブ																結果																					
					会派名	荒川	神谷	杉浦	杉浦	柳沢	杉浦	北川	鈴木	今原	小嶋	内藤	柴田	岡田	黒川	倉田		長谷川																				
9月定例会 (会期:8月31日～9月28日・29日間) 議案等					○=同意、賛成、認定、採択 △=趣旨採択 ●=不同意、反対、不認定、不採択 欠=欠席																																					
議案第50号	令和4年度高浜市介護保険特別会計補正予算(第1回)	保険事業勘定：歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億51万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ29億9,885万3,000円とする。 介護サービス事業勘定：歳入歳出予算の総額に変更なし。	質疑なし	荒川 義孝	神谷 直子	杉浦 康憲	杉浦 浩一	柳沢 英希	杉浦 辰夫	北川 広人	鈴木 勝彦	今原 ゆかり	小嶋 克文	内藤 とし子	柴田 耕一	岡田 公作	黒川 美克	倉田 利奈	長谷川 広昌	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
議案第51号	令和4年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ225万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億5,631万円とする。	質疑なし	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
議案第52号	令和4年度高浜市一般会計補正予算(第7回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,003万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ166億4,577万8,000円とする。 【主要新規事業】省エネ設備更新支援事業	問 対象となる市内事業者の定義は。 答 大企業、医療法人を除く中小企業で更新する施設が高浜市内にある業者が対象。 問 一事業者が50万円の枠の中で、複数の設備更新を申請する可能性があるが市の考えは。 答 上限50万円までなら複数の設備でも問題ない。	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第53号	令和4年度高浜市一般会計補正予算(第8回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,686万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ166億6,264万1,000円とする。	問 今回の落雷のほかにも、以前に1回落雷があったという話を聞いているがいかか。 答 学校経営グループの職員から確認したところ、二三年前に一度、落雷があったという話を聞いており、そのときは、瓦の一部が破損した程度で被害が収まったと確認している。	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第54号	令和4年度高浜市一般会計補正予算(第9回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億675万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ167億6,940万円とする。 【主要新規事業】地域医療介護総合確保基金事業、新型コロナウイルス感染症対策推進事業	問 ワクチンの接種率は。 答 9月26日時点での接種率は、1回目78.72%、2回目78.47%、3回目58.42%、4回目18.67%。	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第1号	令和3年度高浜市一般会計歳入歳出決算認定について	歳入歳出予算現額 185億9,482万3,000円に対し、 歳入決算額 181億7,836万9,774円 (97.8%) 歳出決算額 172億4,771万6,908円 (92.8%)	令和3年度歳入及び歳出について、多岐にわたり質疑あり。 ※詳しくは、ホームページより決算特別委員会会議録参照	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	令和3年度高浜市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入歳出予算現額 34億3,022万6,000円に対し、 歳入決算額 34億5,311万8,812円 (100.7%) 歳出決算額 33億5,170万3,356円 (97.7%)	問 歳入で、県支出金が増えた理由は。 答 診療報酬や診療費が増え、県支出金が増額となった。	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	令和3年度高浜市土地取得費特別会計歳入歳出決算認定について	歳入歳出予算現額 5,583万円に対し、 歳入決算額 5,584万402円 (100.0%) 歳出決算額 309万3,431円 (5.5%)	問 公有財産購入費の内容は。 答 鮫川の改修事業に伴う用地の一部購入をおこなった。場所は、清水町二丁目2番29番地。	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	令和3年度高浜市公共駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入歳出予算現額 9,556万8,000円に対し、 歳入決算額 9,289万496円 (97.2%) 歳出決算額 8,641万5,213円 (90.4%)	問 公共駐車場管理事業に係る指定管理者選定評価委員会において、どのような評価であったのか。 答 市民サービスがかなり良いという意見があった。例えば、駐車券を職員が手渡しで挿入してあげている、積極的に節電に努めているなど。	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	令和3年度高浜市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入歳出予算現額 30億1,840万3,000円に対し、 歳入決算額 30億3,911万8,483円 (100.7%) 歳出決算額 28億6,705万5,272円 (95.0%)	問 在宅介護サービス給付事業の支払額が減少している理由は。 答 上乗せサービスを令和3年度から見直した結果、約2,000万円減少した。	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	令和3年度高浜市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	歳入歳出予算現額 5億5,387万8,000円に対し、 歳入決算額 5億5,042万2,127円 (99.4%) 歳出決算額 5億4,273万9,753円 (98.0%)	問 歳入の保険料還付事業について、どのような方へ還付が行われたのか。 答 年度途中で亡くなられた方、転居された方。	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	令和3年度高浜市水道事業会計決算認定について	収益的収入及び支出： 収入予算額 9億1,411万4,000円に対し、 決算額 9億4,471万4,483円 支出予算額 8億5,179万2,000円に対し、 決算額 7億7,432万2,011円 資本的収入及び支出： 収入予算額 1億1,021万9,000円に対し、 決算額 8,219万9,836円 支出予算額 4億9,166万9,000円に対し、 決算額 3億8,925万1,231円	問 水道管の耐震化率は何%に達したのか。 答 29.1%。	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	結果	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等の件名・主要内容及び質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

種類番号	件名	議案等の主要内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先して掲載 ※委員会等で討論意見がないものは本会議の賛成・反対討論	会派名	市政クラブ														公明党	共産党	青政会	高志クラブ	新国会	高浜市民の会	清風会
					議員氏名	荒川義孝	神谷直子	杉浦康憲	杉浦浩一	柳沢英希	杉浦辰夫	北川広人	鈴木勝彦	今原ゆかり	小嶋克文	内藤とし子	柴田耕一	岡田公作							
9月定例会(会期:8月31日~9月28日・29日間) 議案等				結果	○=同意、賛成、認定、採択 △=趣旨採択 ●=不同意、反対、不認定、不採択 欠=欠席																				
認定第8号	令和3年度高浜市下水道事業会計決算認定について	収益的収入及び支出: 収入予算額 9億6,750万円に対し、 決算額 9億8,570万2,427円 支出予算額 9億1,758万5,000円に対し、 決算額 8億9,946万5,175円 資本的収入及び支出: 収入予算額 13億8,798万2,000円に対し、 決算額 12億5,371万5,610円 支出予算額 17億7,774万9,000円に対し、 決算額 16億7,789万4,119円	質疑なし	認定	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○		
報告第7号	令和3年度健全化判断比率及び公営企業資金不足比率について	健全化判断比率:実質赤字比率、連結実質赤字比率共に赤字比率なし。実質公債費比率0.4%、将来負担比率なし。 公営企業資金不足比率:下水道事業会計、水道事業会計共に資金不足比率なし。	報告事項のため、質疑なし。	報告事項	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
陳情第10号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情	①少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画を早期に策定し、実施すること。②義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を二分の一へ還元すること。以上2点の意見書を国に提出することを求める。	賛成 義務教育の国庫負担制度の堅持と、現在3分1に引き下げられている負担率を2分の1に還元することは、教育の一定水準確保のため必要であり、また、子供たちが全国どこでもどこに住んでいても均等に一定水準の教育を受けられることは大切。 賛成 全ての子供たちに行き届いた教育を行うため、少人数学級の拡充を含めた定数改善計画は、不可欠である。	採択	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
陳情第11号	防衛省によるミャンマー国軍士官・士官候補生の受け入れ中止を求める意見書の提出を求める陳情	①政府は、ミャンマー国軍からの士官・士官候補生の受け入れを即時全面中止すること。②政府は、昨年の衆参両院の国会決議を尊重しミャンマー国軍に対して厳重に抗議するとともに、直ちに国軍との関係を断ち切りミャンマー国民への支援を強化すること。以上2点の意見書を国に提出することを求める。	反対 国の外交問題により、国会で議論され対処されるべき問題。	不採択	●	●	●	●	欠	●	●	-	●	●	○	●	●	●	○	●	○	●	●		
陳情第12号	私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために高浜市独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情	「教育の機会均等」の理念にもとづき、国・県の制度と併せて学費負担の公私格差を是正するために、私立高校生に対する授業料助成制度を維持し、拡充することを求める。	反対 私立では施設や学校の方針など独自性があり充実している。受益者負担としてやむを得ない。また、高浜市独自の補助金を出している。 趣旨採択 趣旨は賛成できるが、他市と比べて遜色ない助成をおこなっている。	不採択	●	●	●	●	欠	●	●	-	△	△	○	●	●	△	△	●	△	●	●		
陳情第13号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情	①父母負担の公私格差を是正するための就学支援金を一層拡充すること。②国庫補助金とそれに伴う地方交付税交付金を充実し、私立高等学校以下の経常費補助の一層の拡充を図ること。以上2点の意見書を国に提出することを求める。	趣旨採択 国や県の私学助成は増額されてきており、更なる拡充には限界がある。しかしながら、陳情趣旨は理解できる。	趣旨採択	△	△	△	△	欠	△	△	-	△	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△		
意見案第2号	安倍元首相「国葬」を実施しないよう求める意見書	①憲法に保障された内心の自由を侵害して、国民一人ひとりに弔意を強制することにつながる。②「国葬」に法的根拠がない。③世論に背を向け、「国葬」の強行は、岸田首相による死者の最悪の政治的利用と批判する。④物価高騰、コロナ禍など国民生活を取り巻く環境が厳しさを増す中、「国葬」の実施でかかる経費は多額になる。これらのことを指摘して、安倍元首相の「国葬」を実施しないことを求める意見書を国に提出する。	問 「国葬」の強行は、岸田首相による死者の最悪の政治的利用と批判します」というのは、どういう意味か。 答 亡くなった方が、何もかもよかったというように強要、強制するものなので、政治的利用になるのではないかと。 問 強制する、押しつけるとは何を指しているのか。 答 意見が非常に分かれているような内容のことを、国会の議決も得ずにやろうとしていることそのものが、民主主義国においてはあり得ない。	否決	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●		
意見案第3号	改憲発議を中止し、憲法9条を守り抜くことを求める意見書	改憲の主たるは、憲法に自衛隊を明記させるための9条改憲である。ロシアのウクライナ侵略を目の当たりにしたからこそ、「憲法を守ってほしい」「戦争は絶対にやめてほしい」が世論の大勢である。世界に誇る平和憲法を無傷のまま、次の世代に手渡すことにこそ、政府与党が政治の最大課題に据えることであるため、改憲発議を中止し、憲法9条を守り抜くことを求める意見書を国に提出する。	反対 憲法改正については今の時代に即した議論を進めるべき。世界各国憲法がある中改定していないのは日本だけである。 賛成 自衛隊は災害復旧もやっている。しかし、軍隊・武力として憲法に明記するとこれまでの書いてあることがなくなり後から書き込んだ自衛隊が力を持つことになり、憲法に武力を明記することになる。	否決	●	●	●	●	欠	●	●	-	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●		
意見案第4号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	①少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画を早期に策定し、実施すること。②義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を二分の一へ還元すること。以上2点の意見書を国に提出する。	意見なし	可決	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※鈴木勝彦議員は、議長職のため表決権はありません。

詳しい内容は、市公式ホームページに「会議録」を掲載していますので、ご覧ください。

市公式
ホームページ

「トップページ」→「高浜市議会」→会議録「定例会」「臨時会」「委員会」「特別委員会」
URL <https://www.city.takahama.lg.jp/site/gikai/>
(※ご覧になりたい「会議録」を選んでください。)



市政の 一般質問 ここが聞きたい!!



一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をたずめるものです。
(高浜市議会会議規則 第61条 議員は、市の一般事務について、議長の許可を得て質問することができる。)
なお、掲載文は、議員本人作成(文責)の原稿です。



黒川 美克 議員

第1期高浜市やきものの里 かわら美術館・図書館指定 管理者募集要項について

問 指定管理者の募集は、何社あったのか。

答 申請件数は1件。

問 現在の指定管理者は、かわら美術館は(株)乃村工藝社と(株)NTTファ

シリティーズの共同事業、図書館は(株)図書館流通センターだと思うが、これらの企業が企業体として申請しているのか。

答 今の3社で構成するかわら美術館・図書館運営共同事業体である。

問 共同事業体であれば、事前に指名審査委員会の了解が必要だと思う。審査委員会の手続は。

答 指定管理者制度は、契約に関する規定に適用はなく、入札の対象とならない。入札参加者等を審査委員会に諮る必要はないと考える。

問 指定管理料の1億6,800万円の根拠は。

答 現行の指定管理料をベースに、現在の図書館・郷土資料館を収蔵庫として利用することに

よる光熱水費や維持管理費の減。最低賃金の上昇で、人件費の近年のベースアップ率を加味し、近年の光熱水費の高騰による増を踏まえ、目安として設定している。

問 指定管理者が管理を行うための経費は、一部を利用料金で賄い、残りを地方公共団体が負担する場合、後年度以降の支出を義務づけることもあり得るので、このような場合には債務負担行為を設定する必要があるとの記載が地方財務実務大全ではある。今回の募集は予算の裏づけがないが、その考え方の根拠は。

答 指定管理者の募集は、選定するもので、契約に関する規定に適用がなく、入札の対象とならないと考えている。指定管理者の選定後に指定管理者の業者選定の議決をいただき、当初予算に計上する方法で問題はないと考える。

問 高浜市立図書館の延べ床面積は約1,700平米あるが、かわら美術館といきいき広場で図書館スペースとして利用できる面積は。

答 かわら美術館が、280平米、いきいき広場が2階のラウンジと第2マシンスタジオ、こども発達B、この3か所を予定し、412平米ということで、合計で692平米。



倉田 利奈 議員

かわら美術館駐車場について

問 かわら美術館第3駐車場北側は、借地であるが、地主は、固定資産税等が非課税措置となっているため、実質は固定資産税額相当額で借りている。しかし現在、かわら美術館の駐車場としてではなく、(株)高浜市総合サービスがオニハウスを設置し、高浜市観光協会が収益事業をおこなっている。株式会社が利用しているのであれば、非課税措置にならないが、市の見解は。地主が前市長なので、協議をして不適切な契約を結んでいるのか、それとも忖度したのか。また、行政目的利用ではなく、株式会社に無償で貸すために市が借地契約することは不適切ではないか。

答 必要に応じて契約形態を考え、対応したい。

公共施設と教育環境について

問 高取小学校大規模改修工事が始まっている

が、体育館の空調・太陽光発電・保健室のシャワールーム・自家発電装置が設置されない。高浜小学校は、すべての機能が備えられており、体育の授業もエアコンを利用している。今年度は5校のプールの授業をコパンに委託することから、夏の暑い時期にプール授業をできる学校は、南中学校1校のみである。教育環境および避難場所として、環境設備が不平等ではないか。

答 校舎の老朽化対応やトイレの改修など学校運営に必要な度が高いものを優先し、併せて工事にかかる経費を抑えるため総合的に判断した。状況を見て、すぐに入れる方針はない。

情報公開について

問 令和4年6月30日に判決があった大山会館あり方検討会議録公文書不開示取消訴訟では、原告の請求が認められたが、市は判決に誠実に対応せず1か月以上たってから、公開した。西尾市では、判決後2日で原告に公開している。遅くなった理由は。また、判決を受け、職員への情報共有・指示・協議は。

答 個々のケースがあり、その都度対応する。全職員に対し、指示や検討はしていない。



杉浦 浩一 議員

水害対策について

問 今年の7月に2回発生した豪雨について、雨量と被害状況は。

答 12日の夕方発生したものが1時間当たりの最大雨量が64ミリ、床上浸水が1件、床下浸水が13件。27日深夜に発生したものが1時間当たりの最大雨量が80.50ミリ、床上浸水が1件、床下浸水が12件。

問 過去に明治用水の溢水の事例がない呉竹町五丁目付近について発生した理由と対策は。

答 下流の工事の影響が大きい。愛知県に対応策を確認。台風シーズンが終わるまで作業用足場を撤去して対応する。

問 水害のハザードマップの周知方法は。

答 令和3年5月に高浜市在住の方にはポスティングにて全戸配布。転入者には窓口で手渡し。また市のホームページに掲載している。

問 河川の改修工事等の状況は。

答 稗田川で行っている。河川の改修工事以外

では呉竹町、屋敷町で雨水管工事を実施。新田町、八幡町から流れる雨水を受持つ大清水第1排水区にポンプ施設等の整備を計画中。

ふるさと納税について

問 ふるさと納税の受入の傾向と令和3年度の受入金額、流出額、純収入の数字は。

答 平成25年度から順調に増加している。受入金額1億1,640万1,000円、流出額8,050万3,000円。運営費5,950万8,829円を計上し純収入は▲2,361万829円。

問 令和3年度の高浜市の返礼品の種類はいくつ。注文が多かったトップ5は。

答 210種類。上から順にフルーツサンド5個入、マカロン24種、厳選！世界のスペシャルティコーヒー豆、三河一色産うなぎの蒲焼1尾、愛知県産コンヒカリ5Kg。

問 出品者への支援体制は。

答 令和3年度は、がんばる事業者補助金を国からの交付金を活用して商工会とも連携して新商品の開発も呼びかけている。

問 企業版ふるさと納税の取組は。

答 PRしながら進める予定。



今原 ゆかり 議員

带状疱疹ワクチンについて

問 生ワクチンである水痘ワクチン「ビケン」は1回7千円から1万円程度、不活化ワクチンである「シングリックス」は1回2万円から3万円程度とかなり高額になるが、接種費用の助成に

ついて、市の考えは。

答 定期接種に位置づけられた予防接種を確実に実施していきたい。任意接種に対して、助成を行う予定はない。

園児の使用済みおむつの処理について

問 市内の保育園での現状は。

答 おむつ交換を要する園児が通園する保育所、幼保連携型認定こども園が11園、小規模保育所が3か所、家庭的保育が3か所。そのうち、保護者が処理をする施設が8か所、園が処理をする施設が9か所となっている。

問 感染症対策などの観点から、保育園で処理

するのが妥当だと考えるが、市の考えは。

答 市内民間園でも、園での処理が進んでいる。公立園についても今後、検討を進めていく。

児童クラブの入会条件の緩和について

問 市民の方より、両親と同居しているが、高齢で子どもの面倒をみてもらえないと話を聞いた。条件の緩和を検討してほしいが市の見解は。

答 祖父母が同居している場合の、家庭の児童の受入れについて、施設の定員とのバランスを考慮しながら検討を進めている。

不登校生徒の居場所について

問 現在の不登校生徒は何人か。

答 小学校は15名、中学校は46名。レインボー教室の利用者は10名、みなみ教室の利用者は15名、ほっとスペースの利用者は8名。

問 中学校内の適応指導教室『レインボー』、『みなみ』の支援員などの状況は。

答 両校とも適応指導教室を担当する支援員は、1名ずつ配置。クラス担任や学年主任、また養護教員、教科担任、管理職など、多くの教職員で関わり支援をしている。



神谷 直子 議員

大きくなったら何になりたいですか～キャリア教育

問 キャリア教育の現状は。

答 子ども達が自分らしく生きていくために、社会的、職業的に捉えていけるように指導している。

問 自分自身で評価するキャリアパスポート(自己評価し自分の成長がわかる書類のこと)の導入は。

答 全ての小中学校で既に導入済みで、各自で自己評価している。転校しても対応可である。

問 本との出会いがキャリアや人生を大きく変える。学校司書が導入されているが、効果は。

答 読書欲が高まり、興味関心が増えている子が多くなった。令和元年の司書導入後は、本の貸出が前年比150%。現在学校司書は4人/7校。

問 今後のキャリア教育の課題は。

答 中学校は具体的でイメージしやすいが、体験になりがちで、社会に出た時に通用するようにしていく。小学校では学年毎にねらいを決めて、組織の確立と全体計画をたて、実践する。

誇りある高浜市へ～市誌編さん事業

問 市誌『高浜市のあゆみ』の評価は。

答 「市民とともにつむぐ、つなぐ」をテーマに、まちの方々の知識や特技を活かした。聞き書きの語り手25人、聞き手サポート9人、191の関係団体や個人が資料調査やインタビューに協力し、自分の体験や経験が残るのは嬉しい。高浜の宝だと気が付いたと述べた。

問 文化財としての発見があった。それは何か。

答 寿覚寺では16世紀の絵画に吉浜と記載あり。春日神社では絵図で当時の産業や暮らしぶりがわかった。詳しくは広報たかはまに掲載済。

問 700冊作ったそうだが、どうなったか。

答 学校や図書館、近隣市、調査協力者などに約390冊配布。販売は225冊。

問 まとめられなかった分はどうなるか。

答 あゆみを止めずにテーマ毎に別冊にする。

問 今後の展開は。

答 成果を知ってもらう、見る、知る機会を増やす企画の開催。「市誌を読む会」、シンポジウムなどや、今回、11月に初企画「たかはま歴史散歩」で散策しながら知る企画を計画している。



岡田 公作 議員

環境行政について

問 照明のLED化への取り組みは。

答 市内の防犯灯はLED化が完了、都市公園のLED化も8割以上終了。小中学校のLED化については、翼小学校が完了すると、すべての小中学校の照明がLED化。

問 太陽光パネルの増設は。

答 設置する可能性を探る補助金への申請を検討中。今後、国のロードマップに沿い、太陽光パネルの設置を積極的に推進する。

問 公用車の次世代自動車導入状況と比率は。

答 電気自動車が2台、プラグインハイブリッドが1台の合計3台。比率は約4.4%。

問 次世代自動車を災害発生時に非常用電源として有効に活用する考えは。

答 環境に配慮した低燃費車の導入に努めるとともに、災害時の非常用電源としての活用を考慮し購入を進めていく。

問 次世代自動車普及に向けた補助金制度の導

入は。

答 現在、次世代自動車普及のための補助金はない。補助事業実施に向けて検討を進めている。

問 住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金制度の拡充は。

答 屋根瓦と同時に太陽光発電システムと蓄電池、HEMSを一体的に導入した場合、発電1Kwあたり5万円で上限20万円の補助を行っているが、カーボンニュートラルを推進していくために、太陽光発電システム単体での補助も必要と考え、新しい補助のあり方について検討していく。

問 カーボンニュートラルの取り組みを進めるために、総合計画への反映及び、計画的な財源の確保は。

答 第7次高浜市総合計画へは、まち全体でカーボンニュートラルを推進するという趣旨について、記載していく。計画的な財源確保については、厳しい財政状況の中においても、しっかりと推進に必要な財源を確保していきたい。

問 ゼロカーボンシティ宣言の表明は。

答 第7次高浜市総合計画でカーボンニュートラルの推進と合わせて検討する。



柳沢 英希 議員

公共交通政策 (いきいき号)について

問 いきいき号の利用状況について。

答 令和元年までは年間延べ25,000人程度を推移。令和2年以降はコロナもあり、20,000人を切っている。利用者の67.3%が60歳以上。

他に障がいを持った方や交通弱者が通勤や買い物などで利用されている。

問 いきいき号の導入目的と変遷について。

答 平成5年より福祉事業の一環で運行開始。委託事業として社協により、小型無料バスにて運行開始。その後は、名称をいきいき号に変え、事務局は市役所に移管。商店街活性化も視野に市民が利用しやすいコースに目的を加えた。現在は市内4コースに加え高浜豊田病院を經由しての刈谷豊田総合病院への直行便の5コースを10人乗りワゴン車にて運行。

問 公共交通政策で現状抱えている課題は。

答 コロナで利用者の大幅減。定時定路線のた

め乗車が無くても運行していること。循環型のため乗車時間が長く、乗り換えが不便。公共交通会議では利用者減と名称変更などの指摘もあり。

問 バスを利用していない人の声、高浜市の人口動向、定住自立圏を踏まえた考え、そして、今後の「いきいき号」公共交通へのデマンド方式を含めた考え方はあるのか。

答 まち協を含め地域に出向き、市民ニーズの把握に努める。タクシーチケット利用者の利用目的の把握をする。人口動向は2030年以降からは老年人口が増え高齢化が急速に進む。現在定住自立圏構想の中で、刈谷豊田総合病院への乗り入れは実施しているが、圏域内での地域公共交通計画の策定は、バスの規模、料金形態、運行指針等が異なるため、考えていない。

現在、他市の事例や有識者を交えて今後のあり方を検討している。公共交通の一翼を担うタクシー事業者を大切なパートナーと踏まえ、高浜市の特性を活かした、カーボンニュートラルの推進にも寄与できる、「市民よし」「高浜市よし」「事業パートナーよし」となる「三方よし」の公共交通を目指し進めていく。



杉浦 康憲 議員

部活動の地域移行への考え方について

問 現在の中学校部活動の活動状況は。

答 平日は月木を除いた3日間、土日はどちらか1日。授業後から始まり、終了は日没を踏まえ4月～9月中旬は18時、9月中旬～1月が

17時30分、2月が16時30分、3月が17時で終了し帰宅する。

問 国は2025年から段階的な休日の部活動の地域移行を示しているが、その趣旨は。

答 文部科学省は、部活動は必ずしも教師が担う必要のない業務であることを踏まえ、部活動改革の第一歩として、休日に教科指導を行わない様に、休日に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境を構築すること。また、部活動の指導を希望する教師は、引き続き休日に指導を行える仕組みを構築することと述べている。

問 土日の地域移行が進めば、教師にとって、ひいては生徒にとってメリットがあるのか。

答 理論上、教師は時間を別の仕事に充てたり、土日に学校に来なくてよいこと、生徒は、適切な指導者により高い技術指導を受けられる可能性はある。ただ、全ての生徒が専門的な指導を求めているとせず、友達と一緒に活動をする時間を楽しんでいる生徒も多くいる。

問 働き方改革というなら、平日の部活動についても考えなければと思うが。

答 市の方針は、両中学校の日課表を変更して夏時間や冬時間をなくし、年間を通して部活動の終了時刻を統一し、部活動の時間を確保しながら教師本来の業務時間をつくる考え。

問 部活動は経済的、身体的、経験の有無を問わず広い門戸でこの国のスポーツや文化の入り口であり、下支えになってきた。その後の人生においてもずっと共に育つものだと思う。

市長、学校と地域だけでなく高浜市全体で、取り組む必要があると思うが、全力でサポート願えるか、お聞かせください。

答 行政の組織として教育委員会というのは独立しているが、そこでの考えを尊重し、協力をして様々な課題に取り組んでいければと思っている。



内藤 とし子 議員

防災について

問 最近の台風は大型化している。体育館を避難所として使用するとき、体を休めることもできない実態になりかねない。高浜小学校以外は空調設備が設置されていないので健康を害する懸念もある。早急に設置すべきでは。

答 設置計画は持っていない。

問 8月31日、新田町・八幡町の冠水を改善するために、町内会役員と要望書を持参して市に要請を行った。対策案として日本ペイント南側に中吉樋門があり、現在、この樋門は潮の満ち引きによる自然開閉となっているが、ここに排水ポンプを設置し、八幡町の冠水を解決する実施設計をしているとのこと。排水水位を越した場合、センサーにより排水ポンプが稼働して水を外に出すようにするものという話であったが間違っていないか。また、実施設計が完了次第、工事内容、工期、費用が明確になり、総工費は

7億から8億必要で、国、県への申請を行って進めていくとのことだが。

答 本年度実施設計の完了を予定し、工期は令和6年度までの2年くらいを見込む。

子ども医療費助成制度の拡充を図れ

問 子ども医療費助成制度は県内54自治体中45自治体が県基準（就学前まで無料）を超えた基準（中卒・高卒までの医療費助成）を行っている。碧海5市では高浜市を除く4市が18歳年度末までの医療費無料（入院時）を行っており、高浜市だけ未実施という遅れた状態を拡充すべきではないか。高浜市が実施した場合どれくらい費用が必要なのか。

答 3,434万4,040円。必要に応じて対応しているので実施はしない。

公共施設の太陽光発電を増やせ

問 太陽光について市は増設する方針だが、今後、吉浜小学校や港小学校の長寿命化工事ではそれぞれどのようなになっているか。

答 工事に係る経費を抑えるためにも現時点では設置する予定はない。

議場に行かなくても「本会議」の中継が見られます

インターネット回線に接続されているパソコンやスマートフォンから、生中継や録画中継をごらんいただけます。

- ①生中継（ライブ）で、本会議の視聴ができます。※告示日と各委員会の中継はありません。
- ②本会議開始時刻は、いずれも午前10時開始予定です。
- ③録画中継は、生中継放送後、概ね2週間後に配信を予定しています。

市公式ホームページからもリンクしています。

「トップページ」→「市の紹介」→「高浜市議会」→「議会映像配信」
上記より、ご覧になりたいものを選択いただければ、見ることができます。

■スマートフォン向けアドレス・PC向けアドレス

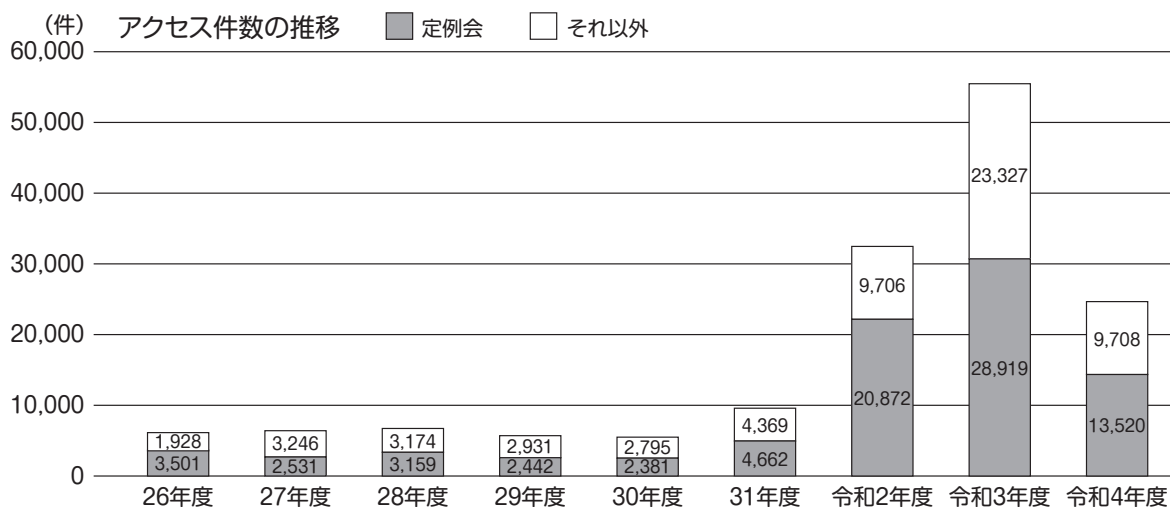
<http://smart.discussvision.net/smart/tenant/takahama/WebView/rd/council.html>



！
ご注意ください

※視聴は無料ですが、通信料などは、皆様のご負担になります。
※動画配信ですから、契約内容によっては、通信料が高額になる場合があります。
※視聴環境に係る契約内容をよく確認・納得の上、ご視聴ください。

◆ 議会映像配信の視聴状況をお知らせします ◆



区分	月	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	4		751	319	476	318	476	1,360	2,201	1,175
	5		361	262	358	262	600	2,150	2,139	4,032
定例会	6	1,666	646	561	757	592	966	4,869	9,737	7,527
	7	429	559	321	406	338	569	1,172	1,337	3,301
	8	339	313	342	495	437	606	1,179	1,148	1,200
定例会	9	670	706	959	544	796	1,323	4,056	3,957	5,993
	10	306	253	681	356	195	499	1,222	3,100	
	11	276	256	355	221	303	535	817	1,136	
定例会	12	600	513	746	705	489	1,305	4,985	7,292	
	1	311	385	398	268	275	573	856	2,680	
	2	267	368	496	351	667	511	950	9,586	
定例会	3	565	666	893	436	504	1,068	6,962	7,933	
合計		5,429	5,777	6,333	5,373	5,176	9,031	30,578	52,246	23,228
年度平均		543	481	528	448	431	753	2,548	4,354	3,871

高浜市議会では、高浜市手話言語条例を3月24日に可決し、条例制定をした責任から、手話に親しむための手話議員研修会を開催しました。

講師は、聴覚障がいを持ちながら、手話を普及する活動をしてみえる、「碧南高浜聴力障害者協議会」の中村貴恵会長です。自らの経験から、家族とのコミュニケーション、手話言語の獲得などや、現在活動している(一社)全日本ろうあ連盟の青年部活動と愛聴協について、多岐に渡り手話でご講演いただきました。

世界に目を向けてみると、憲法で手話を認知している国もあります。高浜市では国の動きより早く、手話言語条例を制定しました。議員、自らが使えるように挨拶と自己紹介を覚えました。



▲「碧南高浜聴力障害者協議会」
中村貴恵 会長



※手話が見やすいよう黒っぽい服装をしています。

12月定例会

定例会は3月・6月・9月・12月の、年4回開催されます。会議の開始時間は、いずれも午前10時の予定です。一般質問では、市政全般にわたって論議が展開されます。ここに記載のある委員会も傍聴できます。

12月定例会の日程

月 日	曜	会 議 日 程	摘 要
11月22日	火	告示日	議会運営委員会
11月30日	水	本会議 第1日 中継	開会、議案上程、説明
12月 6日	火	本会議 第2日 中継	一般質問
12月 7日	水	本会議 第3日 中継	一般質問
12月 9日	金	本会議 第4日 中継	総括質疑、議案委員会付託
12月13日	火	総務建設委員会	付託案件審査
12月14日	水	福祉文教委員会	付託案件審査
12月20日	火	本会議 第5日 中継	委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決、閉会

編集後記

9月定例会が終わり、秋を感じるようになり、様々な会議やフォーラムが開催されています。高浜市内でも3年振りにお祭りが開催されてきました。久しぶりのお祭りに心が踊ります。コロナ禍でいろんな拘束があり、不便な生活だった反面、だからこそ進んできたものもあります。その一つがDXです。政治の世界でも少しずつ進んできています。高浜市議会では、タブレットの導入も進んでいますが、オンラインで委員会を開催できるように進めている議会もあります。久しぶりの対面での勉強会に様々な情報を入手してきたので、高浜市でも使えるようにしていきたいと思っております。

広報・広聴委員会委員長